


- 
- ・点灯年月日:明治29(1896)年5月16日
 - ・所在地:京浜港横浜区(北水堤外端)
 - ・塗色及び構造:赤色、鉄造六角形、塔形
 - ・灯質:等明暗赤光 明2秒暗2秒
 - ・光度:38カンデラ
 - ・光達距離:4.0海里(約7.4km)
 - ・明弧:全度
 - ・高さ:地上から頂部まで15.0m
 - ・灯器:LED灯器(一型赤)

～ 横浜港を見守り続ける ～

横浜北水堤灯台



当時の絵葉書(着色)

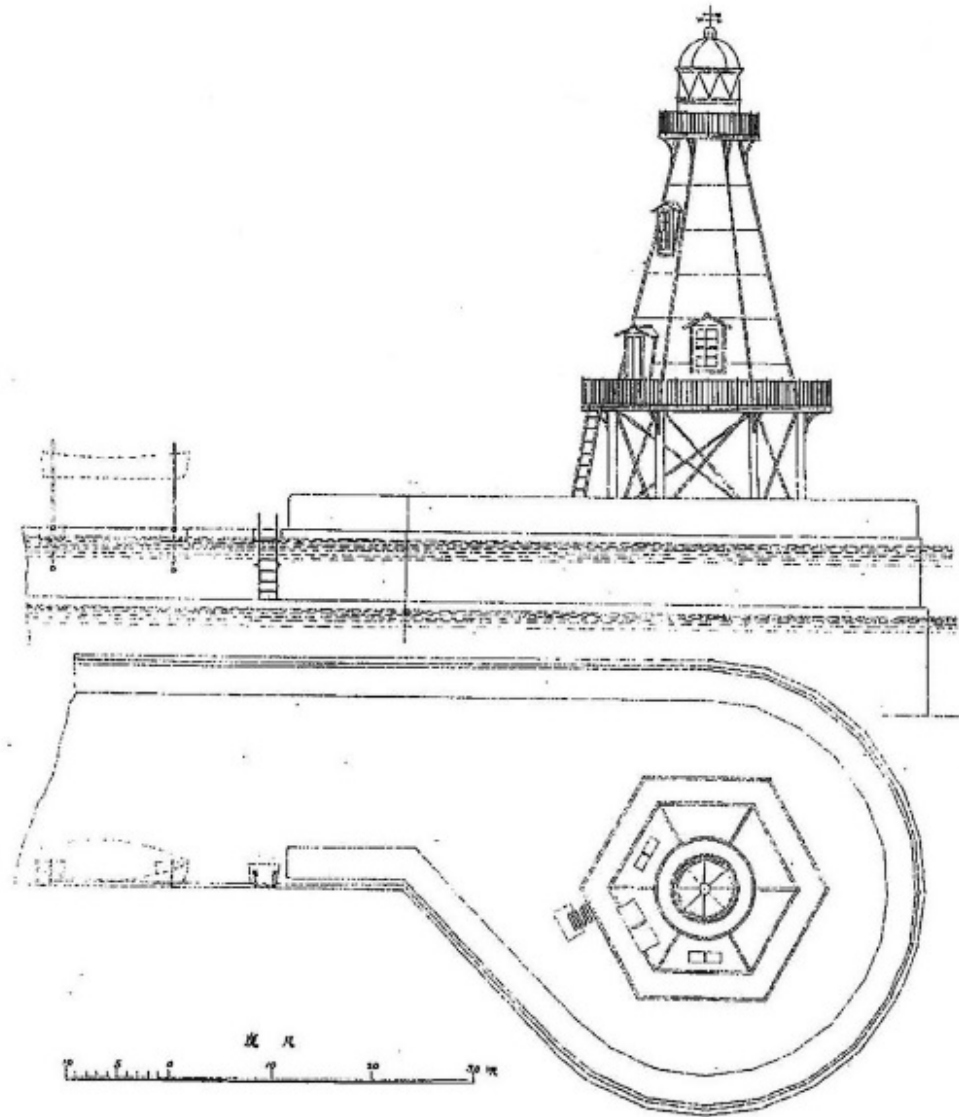
口入港築浜横

日本最初の防波堤(水堤)灯台の誕生



写真提供: 燈光会

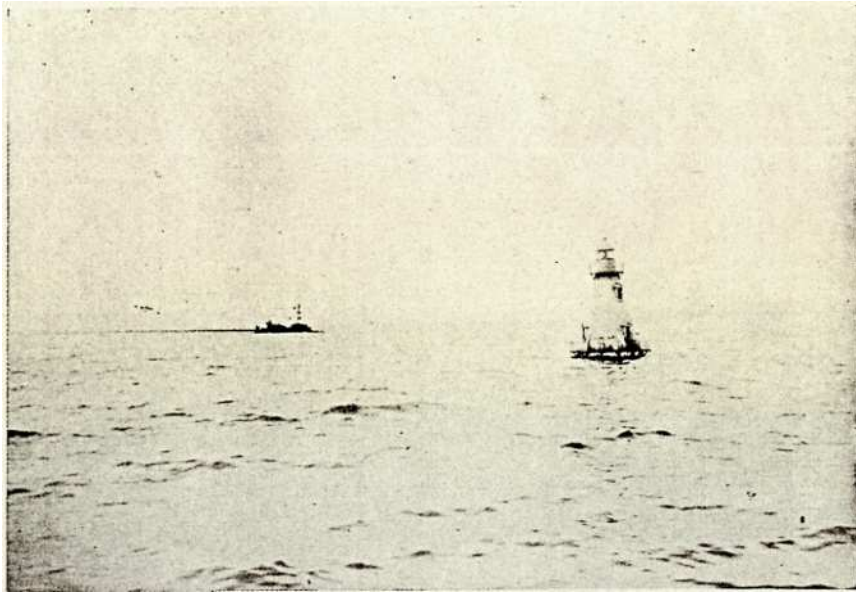
- ・点灯年月日: 明治29(1869)年5月16日
- ・所在地: 横浜北水堤外端
- ・塗色及構造: 赤色、鉄造、六角形
- ・灯 質: 不動赤光
- ・光達距離: 6.0海里(約11km)
- ・明 弧: 全度
- ・高 さ: 地上から灯火まで12.1m
- ・灯 器: 石油灯器



当時の横浜北水堤灯台の要目



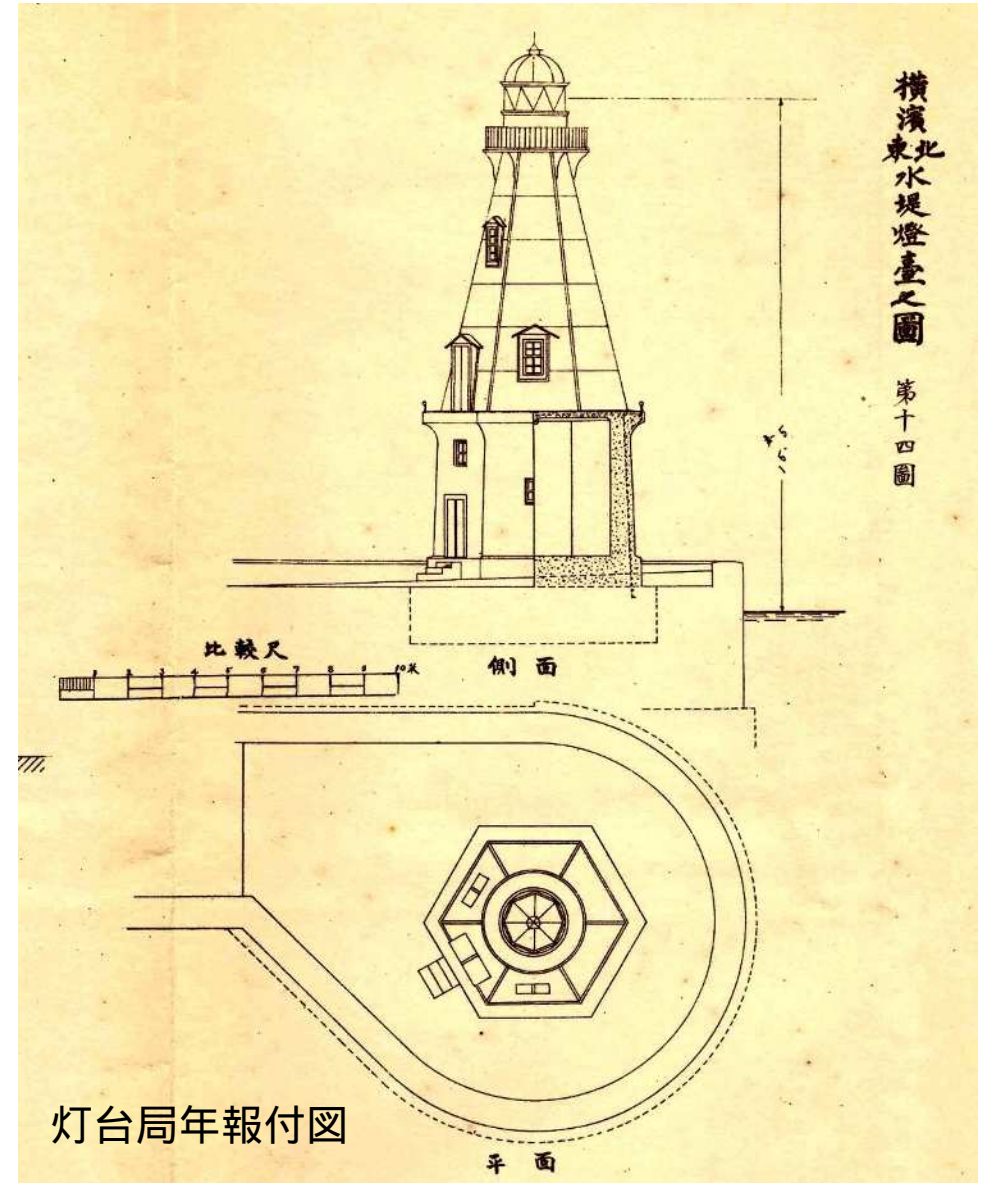
在りし日の横浜水堤灯台 (当時の絵葉書より)



関東大震災の被災

(大正12年9月1日)





震災復旧工事中の水堤灯台



写真提供：燈光会

復旧改築(大正13年7月6日)後の水堤灯台



写真提供：燈光会

力口ニア号東水堤衝突事故 (昭和33年4月14日)



横浜東水堤灯台の廃止(昭和38年10月)と現在

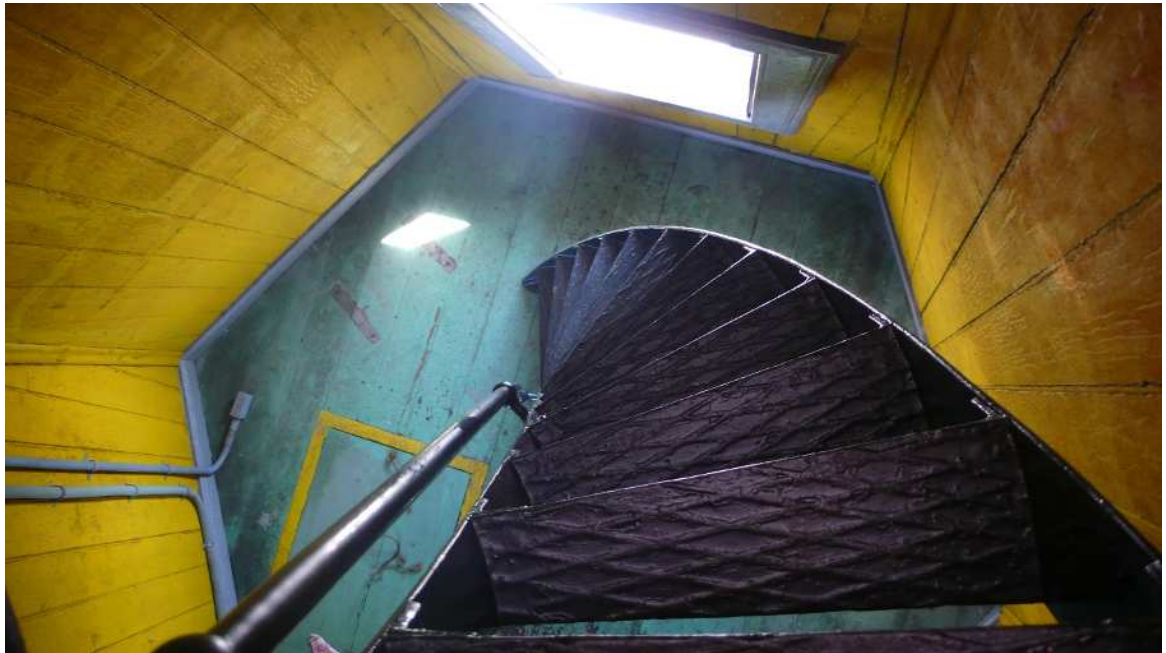


LED灯器(灯台の光源)



ソーラーパネル(灯台の電源)

現在の横浜北水堤灯台



灯台の内部



関内駅 改札口前



本牧ふ頭倉庫



山下公園前通り歩道

横浜の街中の横浜北水堤灯台



新港橋



横浜公園



新港ふ頭



日本大通り歩道



新港ふ頭

横浜の街中のさまざまな灯台